

***** The Future We Want

布施 慧真
Name : FUSE KEIMA

Age : 11

Date : 5/5

今、地球では様々な環境問題が起き
ていて地球をどんどん悪い方向にもって
いっています。そのせいで人が亡くなったり、
動物が絶滅するという悲しい現実と
向き合うのがとてもつらいです。だから、ぼく
たちは自分のできる範囲の努力を
最大限やっています。だれもいない部屋の
電気は消す。水道の水は大事に使う。
このような小さい行動一つでも、地球の未来
を大きく変えるとぼくは信じています。
国連の会議では、アメリカ、日本、ギリスを
始めとする先進国と、中国、インドを始めとする
発展途上国ともめあっているようですが、ぼくは今、そんなことでもめている場合だと
は思いません。地球は、あなた方大人が無駄
なことでもめている間もどんどん悪い方向へ
進みつつあるのです。また、自分たちの国の産業
が発達することばかりに重点をおいて、

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

熱帯林を切りたり、工場から二酸化炭素を排出したりということを平気で行っています。そんなわがままを言っていたんじゃ「地球」の未来には暗雲がたちこめています。今、「地球市民」であるぼくたちが考えなければいけないことは、やいいつ生物が生まれてきた、この「かけがえのない地球」をいかにして守るか、ということです。けれどして自分の国だけのことではありません。みなさんは、もし地球がゴミだらけになり、人や動物がすめないほどきたない星になってしまったら？という悲惨なことを考えたことはありますか。ぼくだってそんな悲しい地球の姿は想像したくありません。しかし、そのようなことを考えないと「平気だ。」という気持ちが生まれ、悲惨な地球の姿が現実となってしまいます。そして、ぼくがもう一つショックを受けたのは、食料不足に苦しんでいるますしい子についてです。ぼくは、あるビデオで、ますしい子が「ぼくが金持ちだったらますしい子に分けあたえてあげるのに」と言っていました。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

ぼくはやさしいなあと思いましたが、すぐに今の状況を見つめ直しました。今の金持ちの人は、まずいい子にお金を寄付してあげていいのでしょうか？まずいい子が行動を起こせるチャンスをあけていいのでしょうか？そう考えてみると金持ちの人には自分のお金をお放すのが怖いという欲があるようと思えました。そして、金持ちの人よりも、まずいい子の方がやさしい心を持っていて、「環境問題を解決しよう」という気持ちも強いのです、ということに気づきました。

ぼくがこれまで語ってきたのは、大人に忠告しているではありません。地球の未来をよくするためににはしていい事としてはいけない事があるということに気づき、自分の「欲」というものから目覚めてほしい一心で語っていました。大人は20年前のセヴァン鈴木の言葉を忘れてしまったのでしょうか？では、もう一度言っておきます。「なおす方法のわからないものをこわすのは、もうやめてください」くれぐれも人が自然の一部であることを忘れないでください。ぼくが大人になった時に地球の未来

***** The Future We Want

が良くなっていることを原貢っています。そしてぼくたちも大人になたゞ環境問題に積極的に取り組んでいいにうと思ひます。